

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年8月6日（木）

### 2 確認箇所

No. 3、4重油タンク

### 3 確認項目

No. 3、4重油タンク解体状況

### 4 確認結果の概要

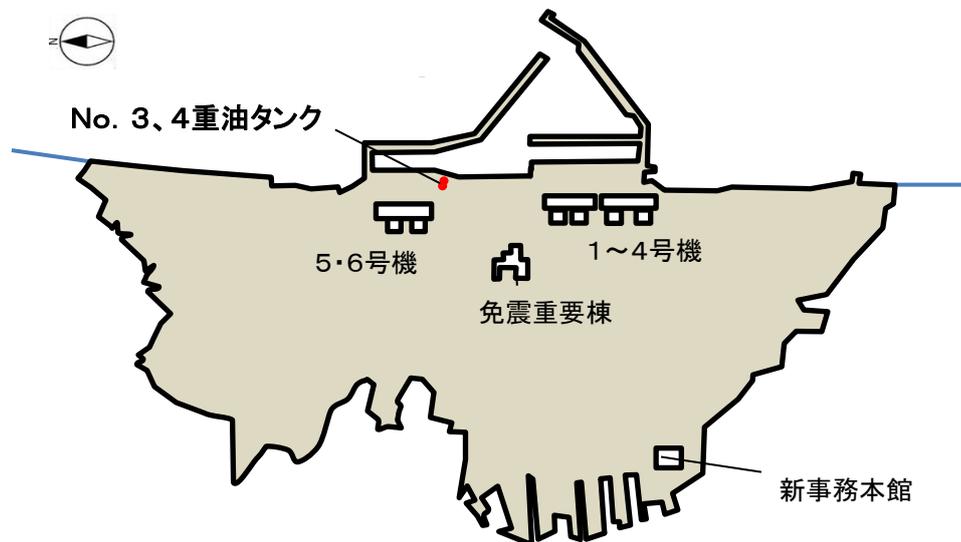
東京電力では、原子炉建屋5・6号機海側に並設されていたNo. 3、4重油タンク※について、東日本大震災の津波により損傷を受け、今後使用見込みがないことから本年6月より解体・撤去作業を開始している。

今回、前回の調査（7月7日）に引き続き、その後の状況について確認した。（図1、写真1）

- ・重油タンク本体の解体に向けて、現場地盤の補強作業が行われていた。
- ・作業内容としては重機によりコンクリート片を破砕し、現場に敷き均し、上部に敷鉄板が敷設されていた。（写真2～3）

※ 重油タンクのスペックは次のとおり

直径：11m、高さ：9m、容量：960KL、重量：32t



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
No. 3、4重油タンクの概観



(写真2)  
使用されている重機



(写真3)  
現場地盤の補強状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。